

平成27年度全道福祉の学習推進セミナー開催要綱

※本セミナーは、札幌市社会福祉協議会主催の「平成27年度福祉教育セミナー」と合同で開催します。

地域ぐるみの福祉の学習（福祉教育）を考える

1. 趣 旨 福祉教育は、地域の福祉力の向上を目的として、様々な場において、様々な手法で展開されてきた。福祉教育の対象となるのは、あらゆる世代の地域住民であるが、中でも将来の地域社会を担う子どもたちへのアプローチはとりわけ重要となる。

そこで、本セミナーでは、次代を担う子どもたちのために、学校と地域との連携や、社会的関心や気づきを促す福祉の学習の在り方について、関係者等が一堂に会し、日ごろの実践の発表および意見交換を通して、地域ぐるみの福祉の学習（福祉教育）の一層の促進を図る。

2. 主 催 北海道社会福祉協議会 北海道ボランティア・市民活動センター
札幌市社会福祉協議会 札幌市ボランティア活動センター

3. 後 援 北海道 北海道教育委員会 札幌市 札幌市教育委員会

4. と き 平成28年1月8日（金） 10:00～15:30

5. ところ 北海道立道民活動センター（かでの2. 7）4階 大会議室、7階 730会議室
（札幌市中央区北2条西7丁目）

6. 参加対象 小・中・高等学校・特別支援学校教職員、教育委員会関係者、民生委員・児童委員、老人クラブ・子ども会等の関係者、社会福祉協議会職員、行政関係者、その他福祉の学習に関心のある方等

7. 日 程

9:30 10:00 40 11:50 12:50 14:40 14:50 15:30

受付	開会	実践発表	昼食休憩	テーマ別分科会	移動・休憩	全体会
----	----	------	------	---------	-------	-----

8. 内 容

10:00～10:40 開会・挨拶：北海道社会福祉協議会 福祉教育専門委員会 委員長 佐久間 章氏
（札幌国際大学 スポーツ人間学部 教授）

10:40～11:50 実践発表

コーディネーター：佐藤 義昭氏（北翔大学生涯学習システム学部 非常勤講師）

◆士別市社会福祉協議会「土曜ボランティア学習塾 さぼてん」の取組み

ボランティアに興味のある中高校生が集まり、月1回程度活動している。障がい者スポーツ体験や高齢者・障がい者・児童との交流活動などをボランティアセンター運営委員や障がいをもっている方々と一緒に考え、企画・運営している。

／古川 芽生 氏（士別市社会福祉協議会 地域福祉係 主事）

◆釧路市立朝陽小学校の実践

特別活動や総合的な学習においてボランティア活動を中心とした体験、交流活動を行っている。

また、学習した内容を「学習発表会」として他者に向けて発信することで、より深い理解ができるような取り組みを行っている。

／志藤 英樹氏（釧路市立朝陽小学校 教頭）

11:50～12:50

昼食休憩

12:50～14:40

分科会

□第1分科会「地域における福祉教育の推進」

コーディネーター：佐々木 明美氏

（恵み野子どもの集う場所「フーレめぐみの」子育て支援センター センター長）

助言者：佐藤 聡氏（札幌市社会福祉協議会 ボランティア振興課 課長）

□第2分科会「学校における福祉教育の推進」

コーディネーター：宍戸 敏雄氏（岩見沢農業高校 教諭）

助言者：佐藤 義昭氏（北翔大学生涯学習システム学部 非常勤講師）

14:40～14:50

移動・休憩

14:50～15:30

全体会

進行：佐久間 章氏

9. 定員 100名

10. 参加費 2,000円（※学生無料）

11. 昼食（弁当）の斡旋について

昼食を600円で斡旋しておりますので、御希望の方は別紙参加申込書によりお申し込みください（領収書は業者からの発行となります）。

12. 参加申し込み方法

平成27年12月22日（火）までに別紙参加申込書によりお申し込みください。

13. 申し込み、問い合わせ先

北海道社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉課

北海道ボランティア・市民活動センター（担当：保坂）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2. 7 2階

TEL 011-271-0683 / FAX 011-271-3956